

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	当施設では、運営推進会議を二ヶ月に一度開催し行政、地域代表等から助言を頂きサービス向上に努めているが、行政の欠席や支援センターの参加がないため、貴重な意見や外部評価の頻度緩和の適用が受けられない状況です。	適正な施設運営とサービスの向上を図るには運営推進会議での評価 助言等は非常に参考になり、特に行政機関等からの助言等は施設にとって重要であり今後も引き続き会議への参加を促して行くことを目標とする。	現在も、運営推進会議の開催には、表題、日時、場所等を記載し通知しているが、今後は通知文以外でもあらゆる機会を捉え参加を促して行く取り組みをする。	2ヶ月
2	33	現在は、特に問題になっていないが今後入居者が重度化し、終末期を迎えた時の入居者及び家族等への幅の広い支援方法や地域関係者と共に支える支援方法についての取り組みが万全とはいえない状況にある。	入居者の終末期の支援方法については、医療行為を伴わない範囲の支援方法は家族等に説明しているが、今後は医療行為を伴う場合の各医療機関や地域との連携等によるマニュアル等の作成を目標とする。	入居者の終末期の対応について、早い段階から家族等にその支援方法について具体的に伝えるマニュアル等の作成に取り組みたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。